

京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議

配布資料一覧

資料 1 第 2 回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議次第

資料 2 京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議委員名簿

資料 3 森林所有者経営意向アンケート調査用紙

資料 4 森林所有者経営意向調査の結果について（速報）

（図面）

- ・ 森林所有者経営意向調査の結果
- ・ スギ，ヒノキ林分図
（北区雲ヶ畑地域，左京区久多地域，右京区京北山国地域）

第 2 回京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議次第

日時 : 平成 29 年 9 月 4 日
午前 9 時から午後 4 時 30 分
場所 : 北区 雲ヶ畑 地域
左京区 久多 地域
右京区 京北山国 地域
ほか

1. 左京区久多地域（現場視察）

2. 右京区京北山国地域（現場視察）

3. 北区雲ヶ畑地域（現場視察）

4. モデル地区の選定について（雲ヶ畑林業センター）

〈今後の検討内容〉

第 3 回検討会議－議題（案）－

- （1）モデル実施の取組について
- （2）取りまとめ

京都市域における集中的な森林整備モデル実施検討会議 委員等名簿（敬称略）

| 組 織 名 | 役 職 | 氏 名 | 備 考 |
|----------------------|---------------|-----------|-----|
| 京 都 府 森 林 組 合 連 合 会 | 代 表 理 事 会 長 | 青 合 幹 夫 | 委 員 |
| 京 北 森 林 組 合 | 代 表 理 事 組 合 長 | 北 川 義 晴 | 委 員 |
| 京 都 市 森 林 組 合 | 代 表 理 事 組 合 長 | 田 中 俊 夫 | 委 員 |
| 京都府立大学生命環境科学研究科 | 准 教 授 | 長 島 啓 子 | 委 員 |
| 京都大学 フィールド科学教育研究センター | 准 教 授 | 長 谷 川 尚 史 | 委 員 |
| 京 北 木 材 業 協 同 組 合 | 代 表 理 事 | 四 辻 均 | 委 員 |

| | | |
|---|---------|-------|
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 森 林 資 源 ・ 鳥 獣 対 策 担 当 部 長 | 納 谷 義 和 | 事 務 局 |
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 林 業 振 興 課 長 | 川 田 唯 男 | |
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 林 業 振 興 課 課 長 補 佐 | 中 筋 祐 司 | |
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 林 業 振 興 課 担 当 | 埜 村 英 明 | |
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 京 北 農 林 業 振 興 セ ン タ ー 担 当 課 長 | 石 浦 隆 | |
| 京 都 市 産 業 観 光 局 農 林 振 興 室 京 北 農 林 業 振 興 セ ン タ ー 担 当 | 中 西 諒 | |

回答者氏名： _____

京都市では、森林整備を集中的に進めていくため、森林・林業の新たな仕組みづくりを進めております。本調査の結果を基に、平成30年度以降、約1,000haのモデル地域を市内に2箇所程度設け、施業の集約化を推進していきたいと考えております。

つきましては、下記アンケートにご回答いただき、**平成29年8月20日（日）まで**に同封の返信用封筒にて、ご返送していただきますようよろしくお願いいたします。

[それぞれの問いについて、**該当する番号に○**を御記入ください。]

問1 今後、森林の整備を行う場合、第3者（森林組合など）に委託を希望しますか？

1 はい

2 いいえ

----- 以下、アンケートにご協力ください -----

森林経営について

問2 現在、所有されている森林で、間伐などの森林の整備を行われていますか？

- 1 自身で行っている 2 第3者（森林組合など）に委託して行っている
- 3 親族や知人などが行っている 4 行っていない
- 5 間伐などは完了し、主伐をする予定である

問3 今後、所有されている森林をどのようにしたいですか？

- 1 自身で所有し続けたい 2 第3者に所有を譲渡したい

問4 問3で「1」に○をつけた方にお伺いします。

今後、所有されている森林で、間伐などの森林の整備を行いますか？

- 1 行う 2 行いたいが行えない 3 行わない

問5 問4で、「1」に○をつけた方にお伺いします。

今後、どのような森林の整備を行いたいですか？

- 1 間伐を続けたい 2 主伐を行い、再造林したい
- 3 主伐を行い、天然林に誘導したい
- 4 主伐を行い、土地の適正に応じて、人工林・天然林を育てたい

問6 問4で「2、または、3」に○をつけた方にお伺いします。

なぜ、森林の整備を行えない、または、行わないのですか？（複数回答可）

- 1 委託したいが、委託先がわからない
- 2 行いたいが、手法がわからない（手法を専門家に相談したいなど）
- 3 道路の整備ができていない 4 森林の所在がわからない 5 境界がわからない
- 6 所有森林が奥地にあり、木を出せない 7 採算がとれない 8 後継者がいない
- 9 放置しても問題ない 10 森林へ行く体力が無くなった

上記、以外の理由がある場合は、記載してください。

上記で「2」に○をつけた場合、相談したい内容を記載してください。

上記で「9」に○をつけた場合、その理由を記載してください。

境界の確認について

問7 現在、所有されている森林の境界を把握していますか？

- 1 把握している（測量を実施） 2 把握している（隣接所有者との立会いのみ実施）
3 把握していない 4 所有森林の所在がわからない

問8 問7で「3，または，4」に○をつけた方にお伺いします。

今後、所有されている森林の境界の確認は実施したいですか？

- 1 実施したい 2 実施したくない

上記で「2」に○をつけた場合、その理由を記載してください。

問9 問8で「1」に○をつけた方にお伺いします。

境界の確認はどのような形で実施したいですか？

- 1 所有者同士が現地で行う 2 所有者同士が航空写真などを基に行う
3 地元に精通した方などに委託して行う

森林の相続・登記の状況について

問10 所有されている森林の相続の手続きは行われましたか？

- 1 全て行っている 2 一部行っている 3 行っていない 4 わからない

問11 所有されている森林の登記の手続きは行われましたか？

- 1 全て行っている 2 一部行っている 3 行っていない 4 わからない

森林の所有状況について

問12 現在は、どちらにお住まいですか？

- 1 京都市内 2 京都市外（京都府内） 3 京都市外（京都府外）

問13 問12で「2，または，3」に○をつけた方にお伺いします。

京都市から転出された理由を、可能な限り、ご記入ください。

問14 現在、所有されている森林の面積，筆数をご記入ください。（把握されている範囲で）

森林面積：_____ ha

筆数：_____ 筆

<アンケートへの御協力ありがとうございました>

※本調査は、モデル地域の選定を目的として行うものであり、調査結果をその他目的外使用することはありません。

<アンケート実施担当課>

京都市産業観光局農林振興室

林業振興課・京北農林業振興センター

京都市では、健全な森づくりを進めるため、森林資源の循環利用を推進しています。



問合先（京都市業務委託先）

京都府森林組合連合会

参事 松田

電話：075-841-1030

FAX：075-841-1080